

医師不足の課題を抱える栃木県の若手医師・医学生向けU・I・J ターン促進を支援！

民間医局のメディカル・プリンシプル社
1/12 北関東支社に「とちぎ地域医療支援センターサテライト」を開設

株式会社メディカル・プリンシプル社(本社:東京都港区、代表取締役社長:由良芳従、以下MP社)は、医師・研修医・医学生に対し、栃木県内への研修や就職を推進するため、北関東支社(埼玉県さいたま市)に「とちぎ地域医療支援センターサテライト(以下、サテライト)」を開設いたしました。これに伴い1月12日(水)、北関東支社にて開所式を執り行いました。

MP社「とちぎ地域医療支援センターサテライト」開所式の様子



左から「とちぎ地域医療支援センター」センター長 塚田三夫氏、MP社代表取締役社長 由良芳従、栃木県マスコット「とちまるくん」と



「とちぎ地域医療支援センター」センター長 塚田三夫氏とMP社代表取締役社長 由良芳従

医師の働き方改革や専門医制度、地域卒医師のキャリア形成など、若手医師を取り巻く環境が年々変化する中、栃木県の医師確保に向けた取組の一環として、「とちぎ地域医療支援センター」が県出身の県外医学生や医師のU・I・J ターンを促進するため、サテライト(専用相談窓口)を設置する運びとなり、MP社が運営を受託しました。

MP社は、1997年に設立以来、「医師の生涯価値の向上」「医療施設の価値創造への貢献」の理念のもと、「民間医局」のブランドを掲げ、全国17拠点で医学生・医師の就職・転職支援等の生涯に亘るキャリア形成支援と地域医療への貢献に努めて参りました。今般の受託は、医師不足、医師の偏在という課題解決に向け、MP社理念の実現に資するものとして、全国の拠点が連携して取り組んで参ります。

サテライトでは、MP社が県内での研修・勤務の窓口として、MP社拠点網を活用し、永年医師紹介事業で培ってきた“face-to-face”の相談機能を発揮するとともに、医学生および医師への意向調査・分析も実施いたします。また、栃木県内の医療機関の魅力を紹介する栃木県ポータルサイトやパンフレット作成等、広報面での運営支援のほか、MP社自社媒体の、若手医師向け情報収集サイト「民間医局コネクト」や医師のヒューマンドキュメント月刊誌「DOCTOR'S MAGAZINE」などを活用した栃木県の先駆的な取り組みの紹介、若手医師が栃木県でキャリアを築くことの魅力・やりがいについての発信も行って参ります。

MP社では、契約医療機関数15,000施設、登録会員数約143,000人のネットワークを生かして、今後も自治体や医療機関向けソリューションビジネスなど医療の現場を支える様々な取り組みを行って参ります。

■株式会社メディカル・プリンシプル社 会社概要

本 社： 東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設 立： 1997年1月

代 表 者： 代表取締役社長 由良芳従

事業内容： 医師・看護師等 職業紹介業、医学生・研修医臨床研修支援サービス事業、医療界向け情報提供事業

事業概要： 「民間医局」をブランドに掲げ、医師・看護師の紹介業を中心に、医療業界への多面的なサポート事業を展開しています。医師の紹介事業「民間医局」における医師・医学生の登録会員数は約143,000人、契約医療機関は約15,000施設に対し、年間約58,000件の紹介を行っています。また、臨床研修支援サービスとして日本最大規模の研修病院合同説明会「レジナビFair」を毎年全国で開催し、昨年からは全国の研修医・医学生へ向け「レジナビFairオンライン」を中心とした様々なオンラインサービスも展開しております。

U R L : <https://www.medical-principle.co.jp/>

<https://www.doctor-agent.com/> (医師のための求人情報検索サイト「民間医局」)